取扱説明書:製品保証書



LED RIBBON

LED HEADLIGHT BULB

MK-R15W

で購入時は保証規定をご確認・ご同意の上ご購入ください。 本書が無き場合は保証が受けられません。必ず保管してください。

必ずお読みください。

この度は、LED RIBBONをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。 安全に正しくお使いいただくために、ご使用前に本取扱説明書をよく読みご理解の上、

尚、本取扱説明書はお読みになった後も大切に保管し、ご活用ください。

取り付けはプロショップにて

本製品はヘッドライトシステムです。公道を走行する上での保安部品となるた め、ヘッドライトの整備、取付作業等には専門的な知識が必要となります。本製品 の取付作業については整備資格のある専門のバイクショップ様、または販売店様 へのご依頼をお願いいたします。※取付販売店様へ:本取扱説明書は、必ずお客様

SYGN HOUSE

保証書

お客様の正常な使用状態で、万一お買い上げ1年以内に製造上の不備に起因する故障が 生じた場合、製品の無償修理、製品の交換もしくは同等品への交換を行います。 お買い上げ年月日未記入、および販売店の押印のなき場合は、保証期間内であっても 有償とさせていただきます。

- 本製品の保証期間は購入日から1年間とし、その期間内に製品の製造上の不良または材質の 不良が発生した場合、弊社の判断で、無償修理、製品の交換もしくは同等品への交換を行い
- ◆ 本保証は日本国内のみ有効です。
- 下記の場合の故障につきましては保証期間内であっても保証の対象外となります。
 - 不適当な取り扱いや配線の接続、不当な修理や改造による故障および損傷。
- 火災、その他の天災地変、異常電圧、指定外の電源等、過失または事故による故障および損傷。 保証書の提示のなき場合 木保証書の未記入あるいは字句を書き換えられた場合 販売店の押印のなき場合。
- 本保証は製品の修理、交換にのみ適用となります。無償修理に伴い発生する付帯費用(立会い 等に伴う交通費、工賃、その他諸経費)および不点灯によって発生した直接、間接の損害等の全 てについては、保証の対象外となります。

製品番号: MK-R15W-HS5-1 ヘッドライトキット

保証期間: お買い上げ 月 日 より1年間

販売店: 住所

電話番号



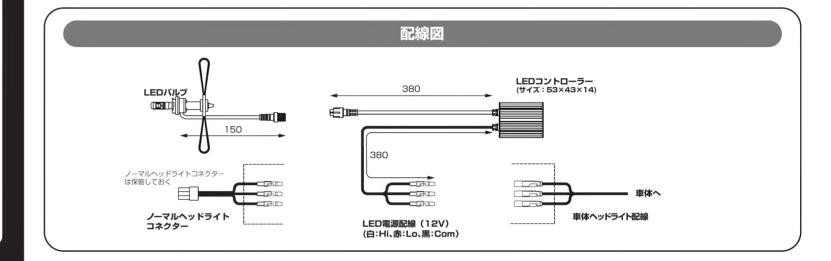
問合せ先・送付先: 有限会社 サインハウス

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢6-19-21

TEL: 03-3702-5050 URL: www.bolt.co.jp

13.11

キット内容 作業の前にキット内容をご確認ください。※各パーツは改良のため予告無く変更される場合があります。 **◆**LEDコントローラー× 2 ◆タイラップ中×5 (DC専用タイプ) (オス、メス、スリーブ)× 各6 ◆ヒートリボン×2 ◆スポンジ両面シート×4 ◆LED バルブ×2 ◆伝熱シリコングリス×2



☆ WARNING 警告



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると生命に危険、 または重大な障害につながる恐れがある内容を表示しています。

⚠ CAUTION 注意



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると障害、 または事故につながる恐れがある内容を表示しています。

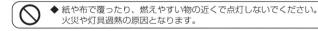
◆本製品に損傷を発見した場合は、直ちに作業、使用を中止してください。

安全上のご注意

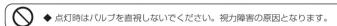
▲ WARNING 警告



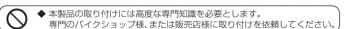
◆ 本製品を分解及び改造して使用しないでください。発火、発煙の原因と



◆ ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカーなど引火する可能性の ある物の近くで点灯しないでください。爆発や火災の原因となります。



◆ 本製品は精密機械です。落下させたり配線に無理な力をかけないでください。 故障や感電の原因となります。





感雷の原因となります。

◆ 本製品使用中に少しでも異常を感じた場合、お買い求めの販売店様まで

A CAUTION 注意

◆ 走行前に必ず光軸調整を行ってください。

◆ 誤った使用及び取り付け、改造しての使用、他社製品との併用などによる 不具合は一切の責任を負いかねます。

◆ 一部の車両では、保安基準に適合できない場合があります。

◆ 点灯時および消灯直後に洗車などでバルブに直接水をかけないでください。 温度差により、故障および破損の原因となります。

使用上のご注意

⚠ CAUTION 注意



〔【〕 ◆ バルブの落下や衝撃には十分に注意してください。



◆ バルブの基盤部分には触れないでください。破損や光度低下の原因と なります。



◆ 点灯時および消灯直後のバルブやヒートシンクは高温になっております。 火傷の原因になりますので触れないでください。

取付前の準備

バルブタイプの確認

まずはバイクに使用されているバルブタイプをご確認ください。 下図は各バルブの口金形状図です。







PH7型 (P15D25-1)

PH8型 (P15D25-3)

PH8X型 (P15D25-3L)







PH11型 (特殊タイプ)

(特殊タイプ)

HS5型 (規格タイプ)

※PHシリーズは(株)M&Hマツシマ社の登録商標です。

ご購入されたバルブタイプと車両のバルブが合っているか ご確認ください。

必要工具

車両の整備に必要な基本工具、絶縁テープ、ギボシ交換用圧着工具、 棒ヤスリ (車種により必要)、ニッパー

あると便利な工具

ノギス、テスター、半田、半田ごて

MK-R15W HS5型 タイプ1 取付部クリアランス 純正座金 位置 24 (mm) 21.5 (mm) 車体側 パーツなど 31.5 (mm) 74 (mm) 36 (mm) ※バルブ取付部クリアランス確認の目安にしてください。

◆取扱説明書兼保証書 × 1

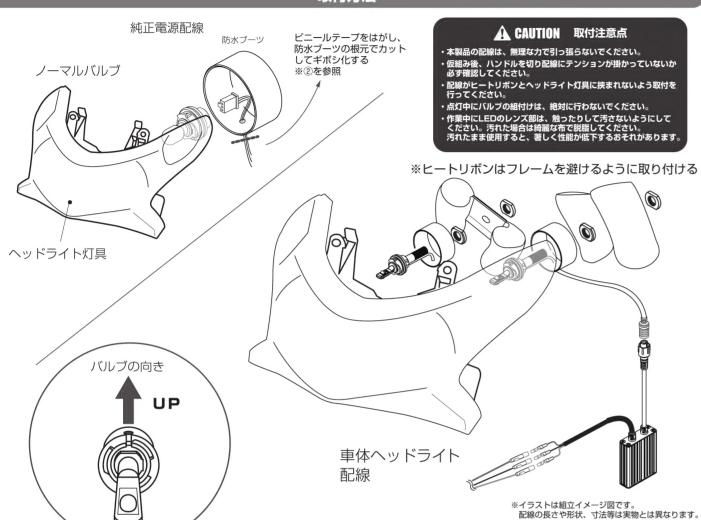
⚠ CAUTION 取付注意点

- ◆ 指定以外の配線類の変更は行わないでください。
- ◆ 取扱説明書およびサービスマニュアルに従って作業を行ってください。
- ◆ 作業は、メインスイッチをオフにし、バッテリーのマイナス端子を外した 状態で行ってください。
- ◆ 作業は、平坦な場所で充分なスペースを確保して行ってください。
- ◆ 濡れた手やオイルの付いた手での作業は行わないでください。
- ◆ 配線の接続は確実に行ってください。
- ◆ 作業終了後、配線の最終確認を行ってから動作確認を行ってください。
- ◆ 盗難防止装置などを装着している場合は、電装系の取り扱いにご注意ください。

ノーマルHS5バルブの位置



取付方法



●取付手順

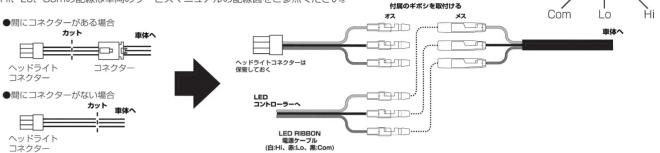
- ① ノーマルヘッドライトケースから、ノーマルバルブを取り外します。
- ② ノーマルヘッドライトハーネスのギボシ化加工をします。
- ③ 防水ブーツに約 ϕ 12程度の穴あけ加工と、ライトケーブル用の穴を広げます。
- ④ ノーマルヘッドライトケースにLEDバルブを取り付けます。 表から見てバルブがほぼ水平になっているか確認してください。 ※保持力を高めるため取り付けがきつくなっています。固くて回らない場合 は、グリップ力のあるメカニックグローブを使用するか、OリングにCRCを 軽く塗り込んで押し回してください。
- ⑤ 加工済みの防水ブーツを取り付けます。ケーブルは防水ブーツの下穴から 通し、中心に開けた穴からバルブ後部のネジ部が全て出るようにして、 取り付けます。
- ⑥ LEDバルブのカプラーとLEDコントローラーのカプラーを接続します。
- ⑦ LEDコントローラーとギボシ加工したノーマルヘッドライトバルブ配線 を接続します。(接続配線の組み合わせは右②を参照)
- ⑧ 仮組みし、点灯確認(Hi/Lo切替え)を行ってください。
- ⑨ ヒートリボンを広げ、灯具を包み込むように曲げます。
- ⑩ 固定用ナットとヒートリボンのプレート接点部に伝熱グリスを適量塗布後、 LEDバルブ後部に1つめの固定用ナットを最後まで回し、ヒートリボン を挿入し、2つめの固定用ナットを締め込んでフレームを避けるよう固定 します。
 - ※無理な力で締め込み過ぎるとバルブの台座が折れる可能性があるので ご注意ください。
- ⑪ LEDコントローラーが落下しないように固定し、ケーブルはタイラップで 固定して、全ての装着作業を行ってください。
- ② 車体側で配光の高さ調整を行ってください。

② 純正ヘッドライトハーネスの加工

LED側白コード ギボシ (オス)→ 車体ヘッドライト配線 Hi をギボシ (メス) に変換して接続 LED側赤コード ギボシ (オス)→ 車体ヘッドライト配線 Lo をギボシ (メス) に変換して接続 LED側黒コード ギボシ (オス)→ 車体ヘッドライト配線 Comをギボシ (メス) に変換して接続 ※エレクトロタップの使用は耐久性に問題が発生する恐れがありますのでおやめください。

●それぞれの配線を確実に接続してください。●ギボシ加工は電エペンチなどの専用工具でカシメて正しく装着してください。

●車両側Hi、Lo、Comの配線は車両のサービスマニュアルの配線図をご参照ください。



③ 防水ブーツの加工

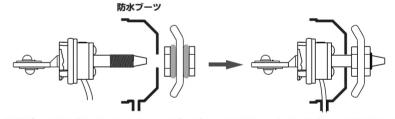


⑥ ヒートリボンの取付

ヒートリボンは、広げて取り付けることで放熱効率がより良くなります。



ヒートリボンを広げて、灯具を包み込むような 形に整えます



伝熱グリスを固定用ナットとヒートリボンプレートの間の ━ 部分に塗布し、固定用ナットを締め込んでフレームを避けるように固定します。 取付時、配線のかみ込み等がないように取り付けを行ってください。

12 LEDコントローラーの取付

LEDコントローラーの設置位置を決める。

●スクーターの場合、フロントカウル内の空きスペースに収めます。

LEDコントローラーは精密機器ですので必ず固定が出来る場所に取り付けてください。

☆ 固定の際には付属の両面テープ及びタイラップをご使用ください。 (ビニタイや金属等の導電性のものは使用しないでください)

A CAUTION 取付注意

LEDコントローラーはバッテリーの上に置かないでください。 ブラス、マイナス端子が触れるとショートします。このような場合、初期には動作しても、使用を続けると破損に至る恐れがあります。著しく熱を持つ箇所(マフラーに接する場所など)に取付しないでください。

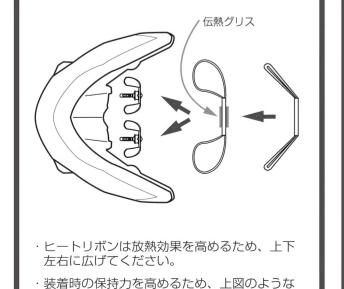
配光調整

●取付が正常に完了したら、車体側の灯具調整で、配光の高さ調整を行ってください。 目安としては壁面に照射させ、水平よりも下向きになるようにします。





※Hi/Lo切り替えができていない場合は、上記②の配線を確認してください。 ※Hiビーム時、Loビームに比べ2倍の光量にはなりません。(Loは上側点灯で最大12W1400Im、Hiは上下両点灯で合計最大15W1800Im)



形にして灯具に密着させるようしてください。